群馬県立藤岡工業高等学校

令和４年度版
ハイスクールガイド

校訓 「希望を胸に　未来を拓け」

学校目標

1　真理を愛し、誠実で責任と礼儀を重んずる人間性を養い、社会の発展に貢献し得る、 実践的な技術者を養成する。
2　基礎学力を充実し、創意工夫の能力を養う。
3　明朗にして、勤労を愛する精神と健康な身体をつくる。

本校の特色

入学するときは、学科を選ばない、１２０名定員のくくり募集です。１年次前半の実習では、機械科、電子機械科、電気科全ての内容を体験します。その体験をもとに、１年次後半から、それぞれ希望する３学科６コースに分かれて学習します。２年次からは、各学科・コースともに基礎・基本に重点をおいた授業になります。履修モデルパターン（普通科型、ミックス型、スペシャリスト型、進学型）を参考にしますが、複数ある科目のうち、一部の科目については自ら選んで学習することができます。また、少人数制授業も取り入れ、きめ細かな指導を行っています。

ものづくりや資格取得、企業との連携等をとおして生きた知識と技術を身につけた人づくりを目指しています。「３Ｓ運動」（整理・整頓・さわやかなみだしなみ）を実施するとともに、環境教育の推進と環境負荷低減に取り組み、地域に信頼される学校づくりに取り組んでいます。

各科・コースの概要

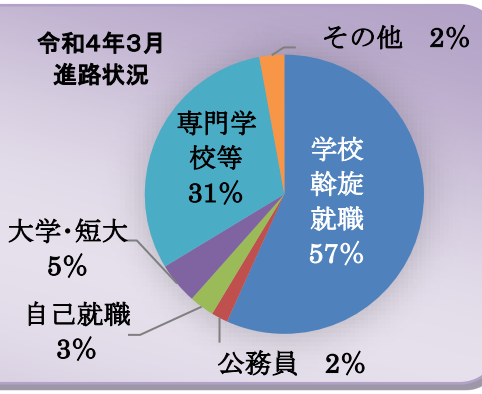
機械科	機械技術コース	機械の強度、材料の持つ性質、歯車、ベアリングといった機械要素に関する知識と加工技術を学び、機械に関する幅広い知識を持った技術者を養成します。	
	生産技術コース	機械の基礎的な知識を学ぶとともに、機械の操作法と最適工具の選択、材料の加工法を学び、実践的な加工技術と感性を持った技術者を養成します。	
電子機械科	メカトロコース	機械・電子・情報の基礎的な知識・技術を学ぶとともに、ロボットなどの製作・制御を通じて、コンピュータ制御技術を利用した NC 工作機械を操作し、ものづくりができる技術者の育成を目指します。	
	情報技術コース	機械・電子・情報の基礎的な知識・技術を学ぶとともに、コンピュータのプログラミング・ハードウェア・ソフトウェアやネットワークなどを学び、情報化社会に対応できる技術者の育成を目指します。	
電気科	電力エネルギーコース	はじめに基礎的な電気・電子回路や電気現象について学びます。つづいて、電力分野である発変電や送配電と、変圧器や電動機、発電機などの電気機器に関する知識や技術を身につけます。	
	エレクトロニクスコース	はじめに基礎的な電気・電子回路や電気現象について学びます。つづいて、電子・情報分野であるトランジスタや論理回路と、プログラミングの手法に関する知識や技術を身につけます。	

取得できる主な資格

ガス溶接技能講習修了証、アーク溶接特別教育修了証、玉掛け技能講習修了証、電気工事士(一種、二種)、工事担任者（DD３種）、ＩＴパスポート、パソコン検定(２・３級)、危険物取扱者(乙種１～６類）、消防設備士、計算技術検定(２・３級）、情報技術検定(２・３級)、２・３級技能士(機械加工　普通旋盤作業、機械加工　マシニングセンタ作業、機械検査　機械検査作業、電気機器組立　シーケンス作業)
実用英語検定(１～３級)、日本漢字能力検定(２～４級)

進路

令和４年３月に卒業した本校生の進路状況は、就職６４名（公務員２名、自己就職３名を含む）、進学３８名（大学･短大５名、専門学校３３名）でした。本年度４年生の希望状況も同様の傾向です。就職希望者は地元志向が強く、おもな希望業種は製造業が占めています。 大学進学希望者は理工系が多く、専門学校では工業系を希望する生徒が多くなっています。



主な学校行事

高校総体壮行会

一日体験入学

球技大会

就業体験

学習成果発表会

藤岡ロボチャレンジ

修学旅行（２年）

藤工祭（３年に１度）

部活動

本校の部活動は、運動部（バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス、サッカー、バドミントン、弓道、ウエイトリフティング、硬式野球、卓球部）、文化部（囲碁･将棋、美術）、各科研究部（機械研究、電子機械研究、電気研究）の１４の部活動があります。運動部では、ウエイトリフティング部が関東大会、全国大会、国体に出場するなどの成績を残し、過去の県高校総体では通算１４回の学校対抗優勝を果たしています。

〒375-0012　群馬県藤岡市下戸塚 47 番地の２
TEL：0274-22-2153　　FAX：0274-22-6743
URL：https://fujikou-hs.gsn.ed.jp/
E-mail：fujikou-hs@edu-g.gsn.ed.jp